

三重県認知症コールセンター事業企画提案コンペ選定にかかる適否評価表

委員名						評価日	令和	年	月	日	集計 確認	印
評価 項目	1	2	3	4	5	合計						
	記載内容	目的の合致	手段の現実性	所要経費	業務遂行能力							
提案者	適	適	適	適	適							
	否	否	否	否	否							
	適	適	適	適	適							
	否	否	否	否	否							
	適	適	適	適	適							
	否	否	否	否	否							

適否いずれかに 印を付け、合計欄で集計する。

(注)

- 1 評価項目「1記載内容」は、記載を求めた内容について全て明記されているものについて「適」とする。
- 2 評価項目「2目的の合致」は、委託目的と提案内容が合致するものについて「適」とする。
- 3 評価項目「3手段の現実性」は、委託目的を果たすための手段が、現行法、社会情勢等に照らし合わせて現実性が高いと判断されるものについて「適」とする。
- 4 評価項目「4所要経費」は、指示した金額内であるほか、全体として経費の節減が配慮されていると判断されるものについて「適」とする。
- 5 評価項目「5業務遂行能力」は、事業者について、種々の資料等から勘案して当該業務を最後まで遂行できる能力があると判断されるものについて「適」とする。

1 適否評価

提案書の記載内容、目的の合致、手段の現実性、所要経費、業務遂行能力について適否評価を行い、適否評価において「適」と評価されたものについて、2.の採点を行い、決定する。なお、「適」と評価した提案事業者が1者の場合については、2.の採点を省略したうえで契約候補者として決定する。

なお、見積額が委託料上限価格を超えた場合は、他の項目の判定に関わらず選定対象から除外する。

2 採点

1.の適否評価で「適」と評価したものについて、提案内容及び提案価格等の評価を100点満点とする採点方法を採用し、総得点の高い候補者を契約候補者とする。

なお、各委員の平均得点が50点未満の場合は不選定とする。

評価項目と評価項目点

評価項目		項目 評価点	掛け率
1	本事業の目的及びその必要性を考慮したうえで、本事業の仕様及び条件が十分に理解されているか。	10	2
2	本事業と同様・類似事業の経験・実績があるか。	10	2
3	本事業実施の人員体制は適切か。	20	4
4	全体スケジュールや会場案は適切か。	10	2
5	広報手段や内容は適切か。	10	2
6	関係機関との連携は適切か。	10	2
7	認知症の人や家族への支援の充実を図る工夫や独自性はあるか。	20	4
8	提案見積書	10	2
合 計		100	

3 計算方法

上記の評価項目ごとに5段階で絶対評価を行い、項目評価点に応じた掛け率を乗じて採点する。

評価点の基本的な考え方	5点満点
A 極めて優れた提案	5
B 仕様書に+ の提案がされた提案	4
C 仕様書と同程度の提案(基準点)	3
D 考慮不足又は記載不足と判断される提案	2
E 記載なし又は不適切と判断される提案	1

「三重県認知症コールセンター事業」業務委託企画提案コンペ選定表

委員名

--

評価項目	評価軸	項目 評価点	掛け率	評価点
				A
1 本事業の目的及びその必要性を考慮したうえで、本事業の仕様及び条件が十分に理解されているか。	「業務委託仕様書」に基づき提案する事業全体に関して、考え方、取組姿勢、アピールポイント等が冒頭に簡潔に記述されていること。	10	2	
2 本事業と同様、類似事業の経験・実績があるか。	実施した認知症の人や家族への相談・援助事業等について、実施年度や概要がわかるように記述されていること。	10	2	
3 本事業実施の人員体制は適切か。	「業務委託仕様書」をに基づき実施するための人員体制や要員の役割が明示されていること。 電話相談業務を行うため、電話相談員の案（資格、経歴、実績等）や協力体制について記述されていること。	20	4	
4 全体スケジュールや会場案は適切か。	「業務委託仕様書」で示す事業の全体スケジュールが明示されていること。	10	2	
5 広報手段や内容は適切か。	コールセンターの周知方法等について記述されていること。	10	2	
6 関係機関との連携は適切か。	市町、地域包括支援センター、医療機関、介護サービス事業所等の関係機関・団体等との連携体制や内容について記述されていること。	10	2	
7 認知症の人や家族への支援の充実を図る工夫や独自性はあるか。	認知症の人や家族に対する支援の充実を図るための工夫や取組について記述されていること。	20	4	
8 提案見積書	次のとおり絶対評価の採点を行い、加算率（×2）を乗じて採点する。 X=85.1 5点×加算率（2） X=85.1～89.0 4点×加算率（2） X=89.1～93.0 3点×加算率（2） X=93.1～96.0 2点×加算率（2） X=96.1～100 1点×加算率（2） [Xの計算方法] X=積算額/上限額×100（小数点第2位で四捨五入）	10	2	
合 計		100		

計算方法

上記の評価項目ごとに5段階で絶対評価を行い、項目評価点に応じた掛け率を乗じて採点する。

評価点の基本的な考え方	5点満点
A 極めて優れた提案	5
B 仕様書に+ の提案がされた提案	4
C 仕様書と同程度の提案(基準点)	3
D 考慮不足又は記載不足と判断される提案	2
E 記載なし又は不適切と判断される提案	1

「三重県認知症コールセンター事業」企画提案コンペ選定集計表

集計日 令和 年 月 日

	各委員の審査結果							総合順位
	井端委員長	坂本委員	中川委員	藤岡委員	松崎委員	内藤委員	合計	
A								

A	
---	--

